

非磁性鉄筋

鉄筋コンクリート構造の建屋や基礎に非磁性特性を求める設備では、コンクリート補強用鉄筋に非磁性鋼材が必要となります。例えば、次のような設備です。

- 1) 強い磁場を使用する設備（リニアモーターカー、核融合実験炉）
- 2) 磁氣的雑音を嫌う設備（医療診断設備、地磁気観測施設、半導体製造工場）
- 3) 大電流を使用する設備（電解精錬炉、送変電施設）

非磁性鉄筋は、磁気誘導作用（鉄などの鋼材に磁石を近づけると吸引力が働く現象）をほとんど受けない高マンガン系オーステナイト鋼を異形棒鋼として圧延したものです。

特長

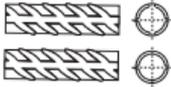
1. 安定した磁気特性
非磁性鉄筋の比透磁率は1.1以下であり、曲げ加工、コイル鉄筋の直線矯正、ガス圧接などを行っても比透磁率変化が極めて小さいことを確認しています。
2. 鉄筋としての特性を確保
非磁性鉄筋の形状・寸法はJIS G 3112（鉄筋コンクリート用棒鋼）に準拠し、SD345に相当する強度と伸び性、曲げ加工性を有しています。
3. 経済性
SUS304に代表されるオーステナイト系ステンレス鋼の鉄筋と比べて、低コストで非磁性特性が得られます。

機械的性質および寸法・形状

【機械的性質】

| 0.2%耐力 (N/mm ²) | 引張強さ (N/mm ²) | 伸び (%) | 曲げ性 (D:公称直径) | |
|--------------------------------|------------------------------|-----------|--------------|------|
| | | | 曲げ角度 | 内側半径 |
| 345以上 | 490以上 | 18以上 | 180° | 2D |

【寸法・質量およびふし形状】

| 呼び名 | 公称直径 (mm) | 公称周長 (mm) | 公称断面積 (mm ²) | 単位質量 (kg/m) | ふし形状 (※) |
|-----|--------------|--------------|-----------------------------|----------------|---|
| D10 | 9.53 | 29.9 | 71.33 | 0.560 |  |
| D13 | 12.7 | 39.9 | 126.7 | 0.995 | |
| D16 | 15.9 | 50.0 | 198.6 | 1.56 | |
| D19 | 19.1 | 60.0 | 286.5 | 2.25 |  |
| D22 | 22.2 | 69.8 | 387.1 | 3.04 | |
| D25 | 25.4 | 79.8 | 506.7 | 3.98 | |
| D29 | 28.6 | 89.9 | 642.4 | 5.04 | |

※D10～D16：コイル形状での納入となります。（斜めふしタイプ）
D19～D29：棒鋼圧延（DACONふし）

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。